

〈筒井八幡神社〉



【主祭神】 応神天皇（おうじんてんのう）

【祭記事】

例祭 春祭 5月14・15日

14日の本祭には氏子代表による奉幣の儀が行われるほか、小学生による相撲大会や各種団体による奉納演芸で賑わいます。

厄除祭（1月）、秋祭（10月）なども大きな祭であり、秋祭2日目には神幸式が斎行、戦災を免れた大神輿が氏子敬者有志によって昭和60（1985）年に復活し、現在は3基のこども神輿とともに威勢良く町を練り渡ります。

特殊神事 昭和59（1984）年に始められ、毎年5月15日に境内の「扇塚」前で斎行される扇感謝祭があります。日本の舞関係者らが、稽古や舞台で使用して古くなった扇を持参し、神火で焼き上げ、日本文化の発展や芸道の上達を祈願します。



【由緒】筒井八幡神社の御祭神は、宇佐八幡宮より勧請されたと伝えられています。年代は古文書等煙滅のため不詳ですが、明德4（1395）年再建の金幣があります。

古来、当地には清水が湧き、これが「筒井」の名称の起こりとなりました。近年の開発で水質が変わり、飲料水としては使えなくなりましたが、今も清水は湧き続けています。



後年、境内に別当の神宮寺が在り、記録に「八幡大菩薩は当寺内陣の御尊薬師如来並びに阿弥陀如来の垂？鎮守なり」とあります。明治6（1873）年村社に列せられ、今日に至っています。

「兵庫県神社庁 筒井八幡神社」を参照させていただきました。

〒651-0063

神戸市中央区宮本通3丁目1-5

TEL 078-222-3477

